

全国・東北大会出場!!

大河原中学校・金ヶ瀬中学校



宮城県中学校総合体育大会で優秀な成績を収め、東北大会への出場が決定した大河原中学校と金ヶ瀬中学校生徒12名が、7月30日に本庁を訪れました。8月上旬に秋田・山形・岩手などを会場に開催される、東北大会出場選手一人ひとりから決意表明が行われ、「志を高く持ち、悔いのないようがんばってください。応援しています。」と齋町長から激励の言葉が贈られました。さらに、東北大会を経て、全国大会出場者も出ています。

《宮城県中学校総合体育大会結果》(敬称略)

- 【女子ソフトテニス団体】 優勝 齊藤双葉(3年)・古山愛梨奈(2年)・高橋菜音(2年)・村上茉悠(2年)・高橋菜々美(2年)・原田優(2年)・谷津楓(2年)・横山愛夢(3年)(大河原中学校)
- 【女子ソフトテニス個人】 第1位 齊藤双葉(3年)・古山愛梨奈(2年)(大河原中学校) **全国大会出場**
- 【水泳 400m自由形】 第1位 手嶋 陸(3年/大河原中学校) 第3位 大村心優(3年/金ヶ瀬中学校)
- 【水泳 200m自由形】 第2位 手嶋 陸(3年/大河原中学校)
- 【水泳 200mバタフライ】 第1位 大村心優(3年/金ヶ瀬中学校)
- 【陸上 400m】 第4位 黒田大輔(3年/大河原中学校)
- 【柔道 70kg 超級】 第1位 佐藤歩瑠(3年/金ヶ瀬中学校) **全国大会出場**

力を合わせて頑張りました 夏休み小学生スポーツ大会

8月4日、総合体育館で「夏休み小学生スポーツ大会(主催:大河原町教育委員会、大河原町体育協会)」が開催されました。

今年は14行政区から延べ47チームが参加し、「長なわとび」と「10人11脚」の2種目に挑みました。2種目ともチームワークが試される競技ですが、どのチームもこれまでの練習の成果を発揮できたようで、息の合ったチームプレーを随所で見ることが出来ました。そんな頑張っている子どもたちの姿を見て、会場内からも熱い声援や拍手が送られ、今年も熱気にあふれる大会となりました。

なお、大会の結果は以下のとおりです。



- 【長なわとびの部】 優勝 原前A(365回) 敢闘賞 錦町A スマイル賞 上谷1C  
準優勝 上川原A(337回) チームワーク賞 本町1A 特別賞 新田町C  
第3位 新田町A(329回) がんばったで賞 桜町1
- 【10人11脚の部】 優勝 新田町A(1分33秒4) 敢闘賞 原前A スマイル賞 上川原  
準優勝 丑 越(1分40秒2) チームワーク賞 小島 特別賞 稗田B  
第3位 上谷1A(1分42秒5) がんばったで賞 新田町B

※記録は2回競技した合計となります。

おおがわらの夏の風物詩 第46回おおがわら夏まつり

8月12日、今年で46回目を迎える「おおがわら夏まつり(主催:おおがわら夏まつり実行委員会)」が白石川公園で開催されました。

今年は台風の影響による川の増水のため、ナイアガラ大瀑布は中止となりましたが、打ち上げ花火のエンディングは例年より大迫力のものとなっており、町内外から訪れた多くの来場者のかたから感嘆の声があがっていました。



▲会場は早い時間から、多くの来場者のかたでにぎわいました。

チャンピオン目指して おおがわら「算数チャレンジ大会&数学オリンピック2018」

7月25日、世代交流いきいきプラザを会場におおがわら「算数チャレンジ大会&数学オリンピック2018(主催:大河原町教育委員会・大河原町小中学校長会)」が開催されました。今回は算数チャレンジ大会(町内小学校5・6年生)に32チーム、数学オリンピック(町内中学校1・2年生)に19チームが参加し、個人問題の部とチーム問題の部で3人1組のチームに別れ、算数数学の難題に挑み得点を競いました。



▶個人問題の部では、基礎力と思考力を試す問題を15分で解きました。

◀チーム問題の部では、3人で相談したり、分担したり、チームごとに作戦を立て、出題された問題を45分で解きました。

防災・減災知識を高める

大河原町自主防災組織研修会開催

8月2日、自主防災組織の防災力の向上を図ることを目的とし、町内の自主防災組織を対象とした研修会(主催:大河原町)が開催されました。

町の職員による災害状況や防災関係事業の説明及び、仙台管区気象台の小笠原英三予報官による「大雨による宮城県の災害~防災気象情報の活用について~」の防災講話が行われ、参加した人たちは自主防災組織活動に活かせるよう、真剣に耳を傾けていました。



▲小笠原予報官から、大雨時の災害事例などが話されました。